



# 遠洋漁業への轉換

## 底曳漁業の對策協議會

### 菅野場長ら結成提唱

底曳漁業の資源枯渇の打開策として底曳船の修理・換は水産廳は勿論、業者からも真剣に叫ばれている。縣水産試験場（場長菅野健三氏）は各底曳漁業者に呼びかけて近く「底曳漁業對策協議會」を結成する模様である。この底曳漁業對策協議會は、底曳漁業を主体とする総合的な底曳漁業の開發を目的に菅野場長が主体となつて四ツ倉、江名、小名浜の各底曳漁業協同組合の主席及び水産事務所、縣水産試験場の協力を得てコソの聲をあげようとするものである。

### 底曳の生きる途は

#### 大資本をバックに新漁場の開發

底曳漁業は現在全国で二千六百隻でこれを七百七十隻に減船しようとする。十二年に減船計画があつたが、競争によつて食糧の確保が叫ばれ資源は荒れるにまかせて放置されてきたものであり、本縣としても許可船が二百四十隻、小型を含めて三百隻で適当数は八十隻であり、結局二百二十隻が減船の対象となるわけであるが、他漁業の轉換は余りにも規模がせまく二百二十隻にのぼる底曳船の轉換は沿岸漁業のみでは不可能であり、菅野場長が提議した協議會の結成は獨り底曳漁業のみならず、沿岸漁業の行詰

### サンマ廻船逃げ出す

#### 「値段が安い」と京浜へ廻航

小名浜港は十五日來サンマの水揚げが活況を呈しているが取り引きされる値段が安い。入港した船が水揚げせずに逃げ出すと云う現象を出だせている。十八日朝靜岡縣津浦港所屬の第二号丸（一〇〇トン）は二万二千貫を積載して小名浜港に入港したが、浜値を聞いて東京

が南下しない限り、当分石ノ巻、鹽釜方面にとられて減少するのではないかと見られている。

### 植田消防新ポンプ購入

植田町消防団（團長菅野健三氏）ではこの程予算七〇万円（町一五〇万、町内寄附二〇万）で新式消防ポンプ自動車二台を購入することになった。

### 磐南剣友会

磐南剣友俱樂部（会長菅野健三氏）では来る二十日午後一時より泉町泉道場に於いて同俱樂部の紅白試合を行う。

### 修養団講演会

勿來町青年會、修養團植田支部（支部長金成正二氏）では十六日勿來公民館に東京本部より遠藤先生を講師に招き、青年の社會と素質向上に付いて講演會を開催した。

### 菅原町議が磯節

小名浜町の第二回敬老會は幸い好天気に恵かれ、菅原町議が磯節を祝して、慶應三年生れと云ふ本多ハナさん他四名の高齢者を招待して、十八日午後一時から行つた。

### 植田町でも

植田町公民館でも敬老の日の十五日高齢者三百余名を招いて、意義ある敬老の日を祝福した。

### 植田町 勿來に土場

植田町営林署（署長百瀬美雄氏）がかねてより計画していた勿來土場の新設工事がこの程予算化し、十五日前植田局に於いて指名人入札を行った。

### 菅野場長ら結成提唱

底曳漁業の資源枯渇の打開策として底曳船の修理・換は水産廳は勿論、業者からも真剣に叫ばれている。

19日まで  
子は誰のもの  
花嫁の性典  
金美館

勿來は猫八  
一行で慰安

勿來町公民館では十五日の敬老の日町内の七〇才以上の高齢者二、四名を公民館に招き茶菓記念品などを贈つた。

菅原町議が磯節

小名浜町の第二回敬老會は幸い好天気に恵かれ、菅原町議が磯節を祝して、慶應三年生れと云ふ本多ハナさん他四名の高齢者を招待して、十八日午後一時から行つた。

植田町 勿來に土場

植田町営林署（署長百瀬美雄氏）がかねてより計画していた勿來土場の新設工事がこの程予算化し、十五日前植田局に於いて指名人入札を行った。

純毛服地専門  
皆様に専門店として責任を持つて御座り得る  
秋冬純毛服地を取揃へました  
大井洋服店  
TEL 639  
TEL 153

パンコク  
月払2,000円ヨリ  
御相談に應じます  
大和田  
小名浜町西町

輪界ノ名門 第一位通産大臣賞受領  
マグネット号自轉車  
高橋自轉車店  
小名浜町横町（マスカタ）

結核予防指定病院  
労働保険指定病院  
健康保険指定病院  
松田病院  
小名浜町

うまい醤油  
うまい味噌  
ホシ友醤油株式會社  
星友太郎

看護婦五名至急募集!!  
有資格年齢十八才ヨリ二十五才マデ  
看履書持参面談  
活人 植田病院  
院長 植田 敏也  
電話 植田三〇二・三六五番